

YFAテクニカル通信

---FAコーチ活動報告書---

第2回

2025年10月発行

プロローグ

皆さん、こんにちは、
暑い夏休み、皆さんの活動はいかがでしたか？
私はFAコーチになって初めての夏、まさしく暑い夏を過ごさせていただきました。これまで自クラブの活動で特に中学生年代の環境のみでしたが、小学生、高校生、そして女子・・・とさまざまな年代の大会、そしてゲームを観ることができ、とても刺激を受けた夏となりました。特に国民スポーツ大会！関東ブ

ロック予選から本大会まで選手、スタッフの方々と共に山梨県を背負って、そして負けたら終わりのノックアウト形式でのゲームに参加、まさに「闘い」、70分間、ピッチ上で目まぐるしく変わる状況の中、監督・コーチの状況把握から次の一手、駆け引き、控え選手の心理などなど、まさに勝ちへの執念を近くで観ることが共に一喜一憂、歳を重ねたせい、涙もろくもなりましたが、楽しい時間でした。

FAコーチ活動報告

募集中

8月4日 FAコーチ巡回指導

夏休み最初の指導は忍野村のFCパーティール、3vs1、キック、シュート、おもにテクニック指導を重視し、今回もスパイクを脱いでデモンストレーションにこだわり指導した。子どもたちの練習雰囲気が高く、指導スタッフの問いかけにも大きな声でしゃべっているのが印象的でした。8月8日の大会にも参加しゲーム指導、シュートの意識も高くなった！！



9月25日

塩山SSSの指導は、チームの指導者が全員集まり、指導方法の話に花が咲いた。この日も3vs1、キック、シュートの技術指導を主に行い、ゲームの中ではその技術がいかに発揮できるか、と思いきやシュートまで行けない、コーチからビルドアップに課題！ということで次回はビルドアップの指導を行う予定！



9月14日

YFA常務理事会参加

山梨県FAの常務理事会に技術委員長の代理として参加、FAの5年後10年後を見据えた重要な会議、活発な意見が繰り出され、FAの変革を期待できそうな会議であった。一つひとつ課題を解決していくために、一人ひとりが前向きに同じ方向へ！

7月27日

インターハイ視察

福島県内Jヴィレッジで開催の高校インターハイ男子、山梨学院高校の試合を視察、実は2010年の震災以来なかなか来られなかったJヴィレッジ、またこの日の対戦相手は浜松開誠館高、2人の山梨県出身者が登録されているチーム、なので興味深い対戦となった。結果は2-0、CFのオノボ選手の2得点で学院が勝利、CFは「育てる」、「探す」、どっちだろうと興味を持ったのもこの試合だった

8月7日

関東中学校大会視察

神奈川県内で開催、石和中と城南中が出場、全国出場をかけたの戦い。城南中が守備中心に選手全員で身体を張ってゴールを守った。その戦いで全国の切符を勝ち取った。石和中は能力の高い選手を中心に闘ったが一歩及ばず。中体連の先生方の裏方体制は見事だった



9月7日

キッズフェス in 郡内東

JFAフェスティバルがまだまだ暑い日に開催！！
小学1・2年生そして幼児とその親御さんが集合



今回は選手発掘、そして育成について考える。関東U12MTMで闘った山梨県U12男女のゲームを観て、感じたことを4種技術部のトレセンスタッフ

フミーティングで話をさせてもらった。その内容を今回民さんにも観ていただき、各チームの将来の宝物である選手の発掘育成を考えてみましょう

9月23日

山梨県4種技術部トレセンスタッフMtgから

FAトレセンの目標は、日本代表選手、世界に通じる選手を発掘育成することです。選手としてのスタートである4種年代は、発掘見極めがすごく難しい時

期です。今の体格、フィジカル強さで判断しがちな年代でもあるなかで、テクニック、賢さ、人間性なども観点においても発掘していきたいですね。

YFA4種トレセンMtg

2025年9月23日



YFA4種トレセンMtg

◆才能ある選手の発掘・育成

★本気でカテゴリーの日本代表選手を育成したい★

チーム山梨で！

どこのチームの選手であっても！

スタッフ全員で、心を一つにして育成！

★そして、5年10年後のサムライブルー日本代表選手の育成を★



YFA



YFA4種トレセンMtg

◆様々な個の特徴があるなかで・・・



日本代表選手を育成

何が優れているのかを見極め、それをさらに伸ばしていくには？

指導スタッフみんなで共有し、育成していきたい

YFA



YFA



4種県トレセンスタッフが集合し、前期（4月から9月）の振り返りと後期（10月から3月）の活動予定と選手の選考について熱い議論となった。その中で、後期に向けての選手選考について考えた。その基準になるものを私から伝えた。

日本代表選手の育成、この目標に向かってFA登録チームスタッフ全員で一丸となってFA内の選手を発掘育成していきましょうと訴えさせてもらった。それぞれのチームスタッフにも育成の責任があります。それは日常の練習環境を強度の高いものに、そして選手たちに考えさせる働きかけを！！

国民スポーツ大会女子U16

関東ブロック予選を見事2勝して突破、そして10月3日滋賀県での本国初戦難敵福岡県、しかし、山梨県を代表する15名のなでしこ達はひるむこと

第5位 入賞おめでとう

なく戦い前半先制点、後半は魂の守備で1点を守り切り、歴史的な1勝を飾った。FA史上最高位の5位入賞、でも選手たちはもう次の高みへGo----

